

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	33	重度化や終末期に向けた方針について	本人、家族の意向を確認しながら医療関係者と共にチームで支援できる	事前に本人、家族と十分に話し合いをする。現状の力量を把握し、職員の研修をしながら受け入れ可能な状態にする。	12ヶ月
2	35	災害対策として、消防署とタイアップ避難訓練は行っているが、地域との協力体制の具体策が出来ていない。	災害時に利用者が安心して安全な避難が行える。	運営推進会議に地元の消防団にも参加してもらい協力を要請する。地元住民と日頃から交流を行い協力の必要を理解してもらう。	6ヶ月
3	8	権利や擁護に関する制度の理解が不十分である。	職員が自立支援や成年後見制度を理解し、支援を行う。	地域包括支援センターのケアマネージャーから11月に研修を受けた職員が全体会議等を通し、他職員に研修を行い理解を深めていく。	3ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目の を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。